

## 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 17 年 2 月 4 日

上場会社名 大宝運輸株式会社  
(URL <http://www.taiho-gh.com/>)

(コード番号： 9040 名証第 2 部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小笠原和俊 TEL : ( 052 ) 871 5831  
責任者役職・氏名 経理部長 足立 敏 治

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

### 2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 3 月 21 日 ~ 平成 16 年 12 月 20 日）

#### (1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	営業収益	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17 年 3 月期第 3 四半期	7,684 -	475 -	467 -
16 年 3 月期第 3 四半期	- -	- -	- -
(参考) 16 年 3 月期	9,500	456	448

	四半期（当期） 純利益	1 株当たり四半期 （当期）純利益
	百万円 %	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	229 -	30 42
16 年 3 月期第 3 四半期	- -	- -
(参考) 16 年 3 月期	202	23 19

(注) 当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期業績及び増減率については、記載しておりません

#### [ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当社が地盤とする愛知県は、万博開催や中部国際空港の開港、好調の自動車産業に支えられ、全国でも注目される好況の県と言われております。その中にありまして、当社の主要な取扱品は一般の食品や日用品を基盤とし、安定的ではあるものの出荷量の伸びは鈍く、販売単価も低く抑えられ、それに沿って物流に関わる支出もより低く抑える動きが継続して推移しております。

その中で当社の努力として、根底に人間性を重視し、かつ科学的な人事管理を調和させた物流センターの運営力を認めていただくことができ、冷蔵倉庫等の増設や顧客先の物流センター運営を受託し、若干の売上を伸ばすと同時に予算に沿った管理や運営を行ない、昨年落ち込んだ利益も何とか反転させるところにまいりました。

現在、物流業界は環境問題への対応や、安全管理に関するコスト増、軽油等の急騰などに加え、地方の好況と少子化の影響を受け、労働集約産業にとって厳しい条件である人員不足の問題をかかえておりますが、既存の社員の育成にさらに努力を注ぎ、また地域からの信頼を大切にすることで採用の促進を図り、より顧客より信頼をいただける物流企業として努力してまいります。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第3四半期	10,175	6,855	67.4	908 26
16年3月期第3四半期				- -
(参考) 16年3月期	10,216	6,729	65.9	887 78

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期の財政状態は以下の通りであります

総資産は前会計年度末と比較し4千1百万円減少しましたが、株主資本は1億2千6百万円増加し、株主資本比率は67.4%となりました。

3. 平成17年3月期の業績予想(平成16年3月21日 ~ 平成17年3月20日)

	営業収益	経常利益	当期純利益
通 期	10,005	575	280

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 33円 52銭

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業務等は、業況の変化により、上記予想数値とは異なる場合があります。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

第3四半期の業績は、概ね予想通りに推移しており、業績予想については、平成16年11月8日の中間決算発表時点と変更はありません。

1.(要約)四半期貸借対照表

単位：千円

単位未満切捨

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期末	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率
<b>(資産の部)</b>		%		%
流動資産	3,312,442	32.6	3,319,090	32.5
固定資産	6,863,529	67.4	6,897,669	67.5
有形固定資産	6,448,184	63.3	6,477,200	63.4
無形固定資産	20,825	0.2	22,378	0.2
投資その他の資産	394,519	3.9	398,089	3.9
資産合計	10,175,971	100.0	10,216,760	100.0
<b>(負債の部)</b>				
流動負債	1,779,493	17.5	1,799,514	17.6
固定負債	1,540,950	15.1	1,687,600	16.5
負債合計	3,320,444	32.6	3,487,114	34.1
<b>(資本の部)</b>				
資本金	1,140,000	11.2	1,140,000	11.2
資本剰余金	1,120,000	11.0	1,120,000	11.0
利益剰余金	4,554,080	44.8	4,426,979	43.3
其他有価証券評価差額金	44,782	0.4	45,365	0.4
自己株式	3,335	0.0	2,699	0.0
資本合計	6,855,527	67.4	6,729,645	65.9
負債及び資本合計	10,175,971	100.0	10,216,760	100.0

2.(要約)四半期損益計算書

単位：千円

単位未満切捨

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比
<b>営業収益</b>		%		%
営業収益	7,684,820	100.0	9,500,140	100.0
<b>営業原価</b>				
営業原価	6,929,806	90.2	8,675,443	91.3
営業総利益	755,013	9.8	824,696	8.7
<b>販売費及び一般管理費</b>				
販売費及び一般管理費	279,888	3.6	368,228	3.9
営業利益	475,125	6.2	456,467	4.8
<b>営業外収益</b>				
営業外収益	16,339	0.2	26,692	0.3
<b>営業外費用</b>				
営業外費用	24,426	0.3	35,139	0.4
経常利益	467,038	6.1	448,020	4.7
<b>特別利益</b>				
特別利益	702	0.0	5,647	0.0
<b>特別損失</b>				
特別損失	33,149	0.4	71,019	0.7
税引前四半期(当期)純利益	434,591	5.7	382,648	4.0
法人税等	205,000	2.7	180,585	1.9
四半期(当期)純利益	229,591	3.0	202,063	2.1

### 3. 事業別営業収益明細表

単位：千円

単位未満切捨

	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金額	構成比率	金額	構成比率
貨物運送事業	5,581,091	72.6%	6,907,537	72.7%
倉庫事業	1,966,458	25.6	2,400,238	25.3
その他の事業	137,270	1.8	192,363	2.0
合計	7,684,820	100.0	9,500,140	100.0